

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-01		
施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 414,233			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	0	20	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階		
面積	敷地面積	1,018.44 m ²			
	延床面積	1,105.06 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
		事業参加者数(人)	41,806	33,422	29,406	22,593
貸室利用者数(人)	6,281	5,158	4,342	1,265	1,287	
開館日数(日)	357	357	358	303	357	
利用者評価(%) ※	81	52	51	62	-	
指定管理料(千円)	45,584	45,861	52,267	50,593	53,559	
指定管理者の支出合計(千円)	43,623	42,519	45,887	43,751	47,457	
指定管理者の人件費(千円)	28,849	27,076	28,746	27,329	29,400	
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,946	1,959	2,473	2,761	2,619
	管理費	12,536	12,849	14,058	13,449	14,750
	人件費	28,849	27,076	28,746	27,329	29,400
	修繕費	292	635	610	212	688

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	54,206	54,040	▲ 166	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	0	0	0	都支出金	127	274	147	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	0	3	3	使用料及び手数料	167	57	▲ 110	
減価償却費	12,361	12,361	0	その他	132	797	665	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	426	1,128	702	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 66,141	▲ 65,276	865	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1,989	▲ 1,838	151	
行政費用合計(b)	66,567	66,404	▲ 163	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,130	▲ 67,114	1,016	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,130	▲ 67,114	1,016	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	16,326	16,479	153
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	16,326	16,479	153
	有形固定資産	334,301	321,939	▲ 12,362	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	395,858	395,858	0	固定負債	162,620	146,141	▲ 16,479
	建物減価償却累計額	▲ 74,817	▲ 85,505	▲ 10,688	特別区債	162,620	146,141	▲ 16,479
	工作物等	24,971	24,971	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 11,711	▲ 13,384	▲ 1,673	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	178,946	162,620	▲ 16,326	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	155,355	159,319	3,964	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	155,355	159,319	3,964	
資産の部合計	334,301	321,939	▲ 12,362	負債及び正味財産の部合計	334,301	321,939	▲ 12,362	

備考 施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	15	18	21	23.5	
	1㎡当たりコスト(円)	52,794	53,393	60,238	60,091	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	64	63	62.5	
	経費に占める収入の割合(%)	1	1	1	1.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,213	1,529	1,972	2,783	
	開館1日当たりコスト(円)	163,420	165,275	185,941	219,155	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 58	61	65	72	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02		
施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 630,672			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	0	16	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,168.96 m ²			
	延床面積	1,419.15 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ウィッシュ	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
		事業参加者数(人)	47,203	48,702	40,527	19,572
貸室利用者数(人)	21,773	22,268	22,808	11,331	13,234	
開館日数(日)	357	357	358	303	357	
利用者評価(%) ※	44	38	48	40	-	
指定管理料(千円)	47,100	56,618	57,352	57,871	59,170	
指定管理者の支出合計(千円)	44,222	55,876	55,975	56,765	56,858	
指定管理者の人件費(千円)	33,516	35,808	33,764	35,383	33,470	
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,486	1,756	1,724	1,254	2,327
	管理費	8,450	17,701	19,610	17,995	18,935
	人件費	33,516	35,808	33,764	35,383	33,470
	修繕費	770	611	877	2,133	2,126

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額	R元年度		R2年度	差額		
行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	58,778	60,141	1,363	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	114	282	168	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	59	59	使用料及び手数料	945	693	▲ 252	
	減価償却費	15,475	15,475	0	その他	323	43	▲ 280	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,382	1,018	▲ 364	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 72,871	▲ 74,657	▲ 1,786	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,471	▲ 3,208	263	
	行政費用合計(b)	74,253	75,675	1,422	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 76,342	▲ 77,865	▲ 1,523	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 76,342	▲ 77,865	▲ 1,523		
貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額	R元年度		R2年度	差額		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	19,818	20,085	267	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	494,486	479,012	▲ 15,474	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	62,202	62,202	0	固定負債	225,480	205,395	▲ 20,085	
	建物	544,572	544,572	0	特別区債	225,480	205,395	▲ 20,085	
	建物減価償却累計額	▲ 117,627	▲ 132,331	▲ 14,704	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	11,510	11,510	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲ 6,169	▲ 6,941	▲ 772	負債の部合計	245,298	225,480	▲ 19,818		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	249,188	253,532	4,344		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	249,188	253,532	4,344		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	494,486	479,012	▲ 15,474		
資産の部合計	494,486	479,012	▲ 15,474						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	17	20	22	25.0	
	1㎡当たりコスト(円)	42,662	48,925	49,616	50,566	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	76	64	60	62.3	
	経費に占める収入の割合(%)	2	3	2	1.3	
	利用者1人当たりのコスト(円)	926	1,032	1,172	2,449	
	開館1日当たりコスト(円)	178,840	205,092	207,411	249,752	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 55	54	55	61	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成22年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日	職員数	0	18	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上28階、地下1階建のうちの2・3階部分		
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内 m ²			
	延床面積	1,037.45 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
		事業参加者数(人)	53,382	54,951	47,621	21,718
貸室利用者数(人)	45,576	43,178	39,599	20,562	35,511	
開館日数(日)	357	357	358	303	357	
利用者評価(%) ※	58	52	37	59	-	
指定管理料(千円)	45,122	44,825	45,435	45,480	60,004	
指定管理者の支出合計(千円)	44,848	44,337	42,868	41,102	50,946	
指定管理者の人件費(千円)	30,331	29,482	28,366	27,161	32,130	
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,738	2,207	1,522	1,344	2,700
	管理費	12,173	12,138	12,486	11,780	15,132
	人件費	30,331	29,482	28,366	27,161	32,130
	修繕費	606	510	494	817	984

備考
 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額	R元年度		R2年度	差額		
行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	51,971	51,155	▲ 816	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	105	0	▲ 105	都支出金	88	242	154	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	10,900	11,171	271	使用料及び手数料	1,245	846	▲ 399	
	減価償却費	10,656	10,656	0	その他	3,780	2,743	▲ 1,037	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	5,113	3,831	▲ 1,282	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,519	▲ 69,151	▲ 632	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	73,632	72,982	▲ 650	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,519	▲ 69,151	▲ 632	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,519	▲ 69,151	▲ 632		
貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	R元年度	R2年度	差額	R元年度		R2年度	差額		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	685,099	674,443	▲ 10,656	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	397,000	397,000	0	固定負債	0	0	0	
	建物	394,656	394,656	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 106,557	▲ 117,213	▲ 10,656	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	688,099	677,443	▲ 10,656		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	688,099	677,443	▲ 10,656		
その他の固定資産	3,000	3,000	0	負債及び正味財産の部合計	688,099	677,443	▲ 10,656		
資産の部合計	688,099	677,443	▲ 10,656						

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	22	24	27.0	29.7	
	1㎡当たりコスト(円)	69,611	69,965	70,974	70,347	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	68	67	66	66.1	
	経費に占める収入の割合(%)	7	5	7	5.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	730	740	844	1,726	
	開館1日当たりコスト(円)	202,291	203,319	205,676	240,865	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 55	55	54	52	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年 356,192			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	0	11	
構造	鉄骨造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内 m ²			
	延床面積	1,278.63 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		55,709	46,310	38,911	19,629
貸室利用者数(人)		11,873	11,693	12,048	8,009	5,904
開館日数(日)		359	359	360	304	359
利用者評価(%) ※		39	36	40	46	-
指定管理料(千円)		46,478	45,663	46,831	41,223	48,506
指定管理者の支出合計(千円)		47,303	44,094	44,156	38,633	46,406
指定管理者の人件費(千円)		33,758	31,729	29,729	27,145	30,400
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,618	2,414	1,945	1,775	1,950
	管理費	10,372	9,078	9,521	8,958	12,844
	人件費	33,758	31,729	29,729	27,145	30,400
	修繕費	555	873	2,961	755	1,212

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	55,079	52,148	▲ 2,931	国庫支出金	3,365	0	▲ 3,365	
維持補修費	18,700	0	▲ 18,700	都支出金	4,837	250	▲ 4,587	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	0	25	25	使用料及び手数料	562	464	▲ 98	
減価償却費	14,927	14,927	0	その他	5,308	6,355	1,047	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	14,072	7,069	▲ 7,003	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 74,634	▲ 60,031	14,603	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 389	▲ 130	259	
行政費用合計(b)	88,706	67,100	▲ 21,606	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 75,023	▲ 60,161	14,862	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 75,023	▲ 60,161	14,862	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	10,859	0	▲ 10,859
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	10,859	0	▲ 10,859
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	172,312	157,385	▲ 14,927	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	418,318	418,318	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 246,006	▲ 260,933	▲ 14,927	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	6,228	6,228	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0	負債の部合計	10,859	0	▲ 10,859	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	161,453	157,385	▲ 4,068	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	161,453	157,385	▲ 4,068	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	172,312	157,385	▲ 14,927	
資産の部合計	172,312	157,385	▲ 14,927					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	52	56	59	62.9	
	1㎡当たりコスト(円)	52,462	52,723	69,376	52,478	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	71	72	67	70.3	
	経費に占める収入の割合(%)	8	6	16	10.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	993	1,162	1,741	2,428	
	開館1日当たりコスト(円)	186,850	187,780	246,406	220,724	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	94	93	94	96	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05			
施設名	峡田ふれあい館					
所在地	荒川三丁目3番10号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成23年	678,070	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成23年2月4日		区職員	その他		
供用開始年月日	平成23年4月1日		職員数	0	15	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階		
面積	敷地面積			1,295.36	m ²	
	延床面積			1,767.90	m ²	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	53台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成29年4月1日 から 令和4年3月31日 まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		42,188	33,312	30,202	19,554
貸室利用者数(人)		45,046	42,161	40,980	21,285	26,386
開館日数(日)		357	357	356	301	354
利用者評価(%) ※		31	59	43	71	-
指定管理料(千円)		47,149	46,571	47,410	50,979	51,670
指定管理者の支出合計(千円)		43,363	43,084	44,414	46,540	48,501
指定管理者の人件費(千円)		27,194	24,918	23,184	26,638	28,457
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,423	2,197	2,345	1,957	2,400
	管理費	12,795	14,877	16,208	15,703	15,968
	人件費	27,194	24,918	23,184	26,638	28,457
	修繕費	951	1,092	2,677	2,242	1,676

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		53,283	52,946	▲ 337	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	114	292	178
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		1	12	11	使用料及び手数料	1,452	1,272	▲ 180
減価償却費		18,488	18,488	0	その他	3,696	4,862	1,166
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	5,262	6,426	1,164
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 66,510	▲ 65,020	1,490
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,460	▲ 2,242	218
行政費用合計(b)		71,772	71,446	▲ 326	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,970	▲ 67,262	1,708
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,970	▲ 67,262	1,708	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	12,868	13,062	194
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	12,868	13,062	194
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	573,821	555,333	▲ 18,488	その他の流動負債	0	0	0
	土地	114,251	114,251	0	固定負債	139,834	126,772	▲ 13,062
	建物	590,550	590,550	0	特別区債	139,834	126,772	▲ 13,062
	建物減価償却累計額	▲ 143,504	▲ 159,449	▲ 15,945	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	37,951	37,951	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 25,427	▲ 27,970	▲ 2,543	負債の部合計	152,702	139,834	▲ 12,868
無形固定資産	0	0	0	正味財産	421,119	415,499	▲ 5,620	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	421,119	415,499	▲ 5,620	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	573,821	555,333	▲ 18,488	
資産の部合計	573,821	555,333	▲ 18,488					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	21.0	24	27	29.8	
	1㎡当たりコスト(円)	27,863	28,949	28,861	28,730	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	58	52	57.2	
	経費に占める収入の割合(%)	3	7	7	9.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	794	954	1,008	1,749	
	開館1日当たりコスト(円)	194,087	201,653	201,607	237,362	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 55	61	53	56	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	0	3	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積	226 m ²			
	延床面積	272 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	令和3年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	4,701	3,646	3,463	1,695	3,145
	貸室利用者数(人)	3,486	3,318	3,008	1,264	1,676
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円)	5,720	5,778	5,861	5,930	6,541
に指定等管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,610	6,633	▲ 977	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	449	14	▲ 435	都支出金	3,323	3,362	39
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	51	59	8	使用料及び手数料	53	7	▲ 46
	減価償却費	0	0	0	その他	14	9	▲ 5
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,390	3,378	▲ 12
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,720	▲ 3,328	1,392
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	8,110	6,706	▲ 1,404	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,720	▲ 3,328	1,392
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,720	▲ 3,328	1,392	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	46	46	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	46	46	0	固定負債	0	0	0
	建物	16,494	16,494	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 16,494	▲ 16,494	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	46	46	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	46	46	0	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	46	46	0	
資産の部合計	46	46	0					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	30,688	29,361	27,504	24,652	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	69	72	78	88.4	
	経費に占める収入の割合(%)	39	41	45	50.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,020	1,147	1,156	2,266	
	開館1日当たりコスト(円)	23,253	22,248	20,783	21,987	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 76	76	77	81	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日	職員数	0	4	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積				251 m ²
	延床面積				277 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和3年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	3,341	3,233	2,637	1,082	1,152
	貸室利用者数(人)	3,386	4,129	3,301	1,684	1,104
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円) ※	-	4,832	4,832	5,299	6,110
※30年度から委託化						
に指定 等する 管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	7,439	7,034	▲ 405	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	206	145	▲ 61	都支出金	3,161	3,189	28	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	0	1	1	使用料及び手数料	140	112	▲ 28	
減価償却費	203	203	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,301	3,301	0	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,547	▲ 4,082	465	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	7,848	7,383	▲ 465	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,547	▲ 4,082	465	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,547	▲ 4,082	465	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	24,241	24,039	▲ 202	その他の流動負債	0	0	0
	土地	22,029	22,029	0	固定負債	0	0	0
	建物	17,315	17,315	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	3,022	3,022	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲ 810	▲ 1,013	▲ 203	負債の部合計	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	24,241	24,039	▲ 202	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	24,241	24,039	▲ 202	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	24,241	24,039	▲ 202	
資産の部合計	24,241	24,039	▲ 202					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（平成30年度から委託化）。							

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	87	88	89	90.1	
	1㎡当たりコスト(円)	57,714	28,175	28,330	26,652	
	人にかかるコストの割合(%)	76	62	62	71.8	
	経費に占める収入の割合(%)	27	42	42	44.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,377	1,060	1,322	2,669	
	開館1日当たりコスト(円)	44,535	21,741	21,800	24,207	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 43	43	51	74	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成30年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。</p> <p>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-08			
施設名	荒川山吹ふれあい館					
所在地	荒川七丁目6番8号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成17年	354,470	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成17年12月21日		区職員	その他		
供用開始年月日	平成18年2月1日		職員数	0	14	
構造	鉄骨造		階層	地上3階		
面積	敷地面積			666	m ²	
	延床面積			1,230.26	m ²	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	1台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		33,431	28,901	29,606	14,540
貸室利用者数(人)		38,027	22,926	30,879	15,642	17,727
開館日数(日)		357	357	358	303	357
利用者評価(%) ※		33	30	34	39	-
指定管理料(千円)		45,010	52,898	56,905	53,784	55,482
指定管理者の支出合計(千円)		42,383	49,035	51,601	49,505	52,830
指定管理者の人件費(千円)		26,287	30,591	31,896	31,081	32,039
に指定 用係る 等管理 費	運営費	4,385	1,830	1,769	1,700	2,910
	管理費	10,567	15,754	14,223	15,558	16,715
	人件費	26,287	30,591	31,896	31,081	32,039
	修繕費	1,144	860	3,713	1,166	1,166

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)									
行政コスト計算書	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目		
	R元年度	R2年度	差額	R元年度	R2年度	差額	R元年度	R2年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	58,665	56,086	▲ 2,579	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	88	253	165	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	37	37	使用料及び手数料	984	683	▲ 301	
	減価償却費	13,414	13,408	▲ 6	その他	1,601	668	▲ 933	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,673	1,604	▲ 1,069	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 69,406	▲ 67,927	1,479	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1,947	▲ 1,658	289	
	行政費用合計(b)	72,079	69,531	▲ 2,548	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 71,353	▲ 69,585	1,768	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 71,353	▲ 69,585	1,768		
貸借対照表	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目		
	R元年度	R2年度	差額	R元年度	R2年度	差額	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	15,947	16,241	294	
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	15,947	16,241	294	
	有形固定資産	281,136	267,728	▲ 13,408	賞与引当金	0	0	0	
	土地	69,708	69,708	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	365,486	365,486	0	固定負債	76,747	60,505	▲ 16,242	
	建物減価償却累計額	▲ 154,138	▲ 167,466	▲ 13,328	特別区債	76,747	60,505	▲ 16,242	
	工作物等	1,295	1,295	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,214	▲ 1,295	▲ 81	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	92,694	76,746	▲ 15,948		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	188,442	190,982	2,540		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	188,442	190,982	2,540		
資産の部合計	281,136	267,728	▲ 13,408	負債及び正味財産の部合計	281,136	267,728	▲ 13,408		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	40	39	42	46.0	
	1㎡当たりコスト(円)	49,294	53,959	58,588	56,517	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	62	62	62.8	
	経費に占める収入の割合(%)	2	5	4	2.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	849	1,281	1,192	2,304	
	開館1日当たりコスト(円)	169,871	185,950	201,338	229,475	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 48	48	48	52	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-09		
施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 584,850			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成24年2月24日		区職員	0	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	23
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積			1,331.07	m ²
	延床面積			1,494.30	m ²
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		58,844	65,169	60,683	22,200
貸室利用者数(人)		31,647	39,174	29,813	13,830	14,093
開館日数(日)		357	357	358	303	357
利用者評価(%) ※		54	43	60	45	-
指定管理料(千円)		51,024	50,236	51,234	52,357	57,659
指定管理者の支出合計(千円)		51,325	49,099	49,208	49,088	56,109
指定管理者の人件費(千円)		34,440	32,630	33,417	35,511	35,800
に指定 用等 管理 費	運営費	3,573	3,540	3,101	2,200	3,200
	管理費	12,405	12,065	11,901	10,541	15,376
	人件費	34,440	32,630	33,417	35,511	35,800
	修繕費	907	864	789	836	1,733

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		57,675	57,573	▲ 102	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		1,100	209	▲ 891	都支出金	114	295	181
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	56	56	使用料及び手数料	1,440	776	▲ 664
減価償却費		17,220	17,220	0	その他	5,642	5,092	▲ 550
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	7,196	6,163	▲ 1,033
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,799	▲ 68,895	▲ 96
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,601	▲ 3,329	272
行政費用合計(b)		75,995	75,058	▲ 937	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 72,400	▲ 72,224	176
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 72,400	▲ 72,224	176
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	20,557	20,833	276
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	941,599	924,379	▲ 17,220	その他の流動負債	0	0	0
	土地	469,140	469,140	0	固定負債	233,831	212,998	▲ 20,833
	建物	585,174	585,174	0	特別区債	233,831	212,998	▲ 20,833
	建物減価償却累計額	▲ 122,551	▲ 138,351	▲ 15,800	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	21,200	21,200	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 11,363	▲ 12,783	▲ 1,420	負債の部合計	254,388	233,831	▲ 20,557
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	687,211	690,548	3,337
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	687,211	690,548	3,337	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	941,599	924,379	▲ 17,220	
資産の部合計	941,599	924,379	▲ 17,220					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	16	19	22	24.9	
	1㎡当たりコスト(円)	46,292	49,558	50,857	50,230	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	67	67	68	72.3	
	経費に占める収入の割合(%)	2	4	10	8.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	764	710	840	2,083	
	開館1日当たりコスト(円)	193,765	207,434	212,277	247,716	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	71	64	64	60	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10		
施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和44年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年11月20日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	0	3	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積				133 m ²
	延床面積				165 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和3年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	6,469	4,942	5,504	2,418	4,181
	貸室利用者数(人)	3,281	3,920	3,321	1,723	2,232
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円)	5,732	5,818	5,858	5,966	6,541
に指定 等管理 費理						
備考	<p>○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。</p>					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動資産	固定資産	流動負債			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			7,760	6,812	▲ 948	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			1,084	150	▲ 934	都支出金		3,323	3,362	39	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			23	36	13	使用料及び手数料		81	41	▲ 40	
	減価償却費			0	0	0	その他		854	12	▲ 842	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		4,258	3,415	▲ 843	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 4,609	▲ 3,583	1,026	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			8,867	6,998	▲ 1,869	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 4,609	▲ 3,583	1,026	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 4,609	▲ 3,583	1,026	
貸借対照表	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		4,088	4,088	0	賞与引当金		0	0	0	
		土地		4,088	4,088	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		7,399	7,399	0	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		▲ 7,399	▲ 7,399	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
	無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0		
	建設仮勘定		0	0	0	正味財産		4,088	4,088	0		
	その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		4,088	4,088	0		
	資産の部合計		4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計		4,088	4,088	0		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	44,784	47,568	53,779	42,443	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	78	74	66	85.3	
	経費に占める収入の割合(%)	45	42	48.0	48.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	757	885	1,005	1,690	
	開館1日当たりコスト(円)	20,568	21,847	24,631	22,944	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が大幅に減少したため、人に係るコストの割合が相対的に上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
	実績値	72	72	74	84	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11		
施設名	荒木田ふれあい館				
所在地	町屋六丁目13番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成16年	359,205			
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成16年10月15日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	0	13
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		784 m ²		
	延床面積		1,215.43 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	55台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
		事業参加者数(人)	47,118	43,296	34,548	27,659
貸室利用者数(人)	32,701	34,894	28,076	16,272	19,325	
開館日数(日)	356	356	357	302	356	
利用者評価(%) ※	46	32	35	41	-	
指定管理料(千円)	47,625	44,986	45,220	47,605	59,802	
指定管理者の支出合計(千円)	44,271	43,719	45,160	46,499	55,602	
指定管理者の人件費(千円)	31,088	27,746	28,057	30,885	35,400	
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,160	3,021	2,748	1,551	3,570
	管理費	8,892	11,838	13,237	12,917	15,480
	人件費	31,088	27,746	28,057	30,885	35,400
	修繕費	1,131	1,114	1,118	1,146	1,152

備考
 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

		(単位:千円)						
行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		49,668	49,214	▲ 454	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	114	288	174
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	112	112	使用料及び手数料	1,487	1,159	▲ 328
減価償却費		11,517	11,348	▲ 169	その他	2,824	3,327	503
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	4,425	4,774	349
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 56,760	▲ 55,900	860
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 705	▲ 586	119
行政費用合計(b)		61,185	60,674	▲ 511	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 57,465	▲ 56,486	979
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 57,465	▲ 56,486	979	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	7,972	8,092	120
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	7,972	8,092	120
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	569,365	558,017	▲ 11,348	その他の流動負債	0	0	0
	土地	395,708	395,708	0	固定負債	33,106	25,014	▲ 8,092
	建物	343,875	343,875	0	特別区債	33,106	25,014	▲ 8,092
	建物減価償却累計額	▲ 170,218	▲ 181,566	▲ 11,348	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	2,731	2,731	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲ 2,731	▲ 2,731	0	負債の部合計	41,078	33,106	▲ 7,972	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	528,287	524,911	▲ 3,376	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	528,287	524,911	▲ 3,376	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	569,365	558,017	▲ 11,348	
資産の部合計	569,365	558,017	▲ 11,348					

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	43	47	50	53.2	
	1㎡当たりコスト(円)	49,776	49,597	50,340	49,920	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	70	64	62	66.4	
	経費に占める収入の割合(%)	4	3	7	7.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	758	771	977	1,381	
	開館1日当たりコスト(円)	169,941	169,331	171,387	200,907	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 49	50	50	51	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和51年9月3日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	463.30 m ²			
	延床面積	303 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和2年7月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	6,321	5,921	4,006	1,949	1,983
	貸室利用者数(人)	672	695	509	100	357
	開館日数(日)	359	359	360	275	359
	委託料人件費(千円) ※	-	-	-	4,755	7,048
※令和2年7月から委託化						
に指定 用係等 管理 費理						
備考	○令和元年度までは非常勤職員3～4名による直営、2年4月から6月までは内装改修工事のため休館、7月から委託化。 ○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動資産	固定資産	流動負債			
	給与関係費			10,687	0	▲ 10,687	地方税等		0	0	0	
	物件費			1,508	6,774	5,266	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			277	7,241	6,964	都支出金		4,053	3,023	▲ 1,030	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			0	87	87	使用料及び手数料		16	5	▲ 11	
	減価償却費			70	70	0	その他		0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		4,069	3,028	▲ 1,041	
	賞与・退職給与引当金繰入額			1,212	0	▲ 1,212	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 9,685	▲ 11,144	▲ 1,459	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			13,754	14,172	418	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 9,685	▲ 11,144	▲ 1,459	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 9,685	▲ 11,144	▲ 1,459	
貸借対照表	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		519	0	▲ 519	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産		67,480	67,410	▲ 70	賞与引当金		519	0	▲ 519	
		土地		66,715	66,715	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		57,013	57,013	0	固定負債		3,725	0	▲ 3,725	
		建物減価償却累計額		▲ 57,013	▲ 57,013	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		1,045	1,045	0	退職給与引当金		3,725	0	▲ 3,725	
		工作物等減価償却累計額		▲ 280	▲ 350	▲ 70	その他の固定負債		0	0	0	
	無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		4,244	0	▲ 4,244		
	建設仮勘定		0	0	0	正味財産		63,236	67,410	4,174		
	その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		63,236	67,410	4,174		
	資産の部合計		67,480	67,410	▲ 70	負債及び正味財産の部合計		67,480	67,410	▲ 70		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（令和2年度の維持補修費は内装改修工事の実施による増。令和2年7月から委託化）。											

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	98	99	99	98.8	
	1㎡当たりコスト(円)	36,854	64,454	43,108	46,700	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)※	72	75	91.0	33.6	
	経費に占める収入の割合(%)	34	25	31	21.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,599	2,956	2,897	6,917	
	開館1日当たりコスト(円)	31,153	54,485	38,206	51,535	
※令和2年7月から委託化						
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ内装改修工事の実施による維持補修費の増により行政費用の総額が大幅に増加したため、人にかかるコストの割合が相対的に低下した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	64	67	75	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 令和2年7月から運営業務を委託) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-13		
施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和48年				
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月30日		区職員	0	その他
供用開始年月日	昭和48年4月10日	職員数	0		3
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積		314 m ²		
	延床面積		287 m ²		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	令和3年4月1日	から	
				令和4年3月31日	まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	13,453	9,562	7,591	2,790	4,229
	貸室利用者数(人)	1,580	1,595	1,398	216	231
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円)	5,266	5,351	5,805	5,913	6,541
に指定等管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,338	6,742	▲ 596	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	69	0	▲ 69	都支出金	3,323	3,362	39	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	78	165	87	使用料及び手数料	57	23	▲ 34	
	減価償却費	0	0	0	その他	49	9	▲ 40	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,429	3,394	▲ 35	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,056	▲ 3,513	543	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,485	6,907	▲ 578	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,056	▲ 3,513	543	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,056	▲ 3,513	543	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	76	76	0	賞与引当金	0	0	0
		土地	76	76	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	21,792	21,792	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 21,792	▲ 21,792	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	76	76	0		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	76	76	0		
資産の部合計	76	76	0	負債及び正味財産の部合計	76	76	0		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。								

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	25,553	28,199	26,055	24,043	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	72	66	78	85.6	
	経費に占める収入の割合(%)	45	41	45.8	49.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	488	726	833	2,298	
	開館1日当たりコスト(円)	20,448	22,565	20,792	22,646	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 66	66	69	80	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 956,976			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	13
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上6階	
面積	敷地面積			741	m ²
	延床面積			2,138.51	m ²
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		52,673	53,099	48,258	28,757
貸室利用者数(人)		57,709	62,936	56,684	31,490	39,989
開館日数(日)		357	357	358	300	355
利用者評価(%) ※		56	55	43	61	-
指定管理料(千円)		52,077	55,853	60,571	60,352	61,480
指定管理者の支出合計(千円)		50,288	55,169	60,147	58,966	59,879
指定管理者の人件費(千円)		31,875	32,799	36,893	37,965	37,004
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,995	3,210	3,541	2,665	3,290
	管理費	14,124	17,799	18,487	16,992	18,231
	人件費	31,875	32,799	36,893	37,965	37,004
	修繕費	1,294	1,361	1,226	1,344	1,354

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0
	物件費	62,662	62,338	▲ 324		国庫支出金	0	0
	維持補修費	4,948	1,429	▲ 3,519		都支出金	140	325
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0
	補助費等	5	151	146		使用料及び手数料	2,147	1,608
	減価償却費	24,067	24,067	0		その他	4,640	455
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	6,927	2,388
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 84,755	▲ 85,597
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 5,776	▲ 5,339
	行政費用合計(b)	91,682	87,985	▲ 3,697		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 90,531	▲ 90,936
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 90,531	▲ 90,936
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	33,102	33,545
	不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	33,102	33,545
	有形固定資産	752,370	728,303	▲ 24,067		賞与引当金	0	0
	土地	69,619	69,619	0		その他の流動負債	0	0
	建物	864,432	864,432	0		固定負債	377,394	343,849
	建物減価償却累計額	▲ 186,717	▲ 210,057	▲ 23,340		特別区債	377,394	343,849
	工作物等	10,854	10,854	0		退職給与引当金	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 5,818	▲ 6,545	▲ 727		その他の固定負債	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	410,496	377,394
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	341,874	350,909
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	341,874	350,909
	資産の部合計	752,370	728,303	▲ 24,067		負債及び正味財産の部合計	752,370	728,303

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	17	19	22.0	24.7	
	1㎡当たりコスト(円)	34,709	34,709	41,226	39,564	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	63	60	61	64.4	
	経費に占める収入の割合(%)	4	4.0	8	2.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	715	736	874	1,460	
	開館1日当たりコスト(円)	221,059	239,297	256,095	293,283	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	64	66	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和53年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和53年3月9日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和53年6月1日	職員数	0	4	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上9階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内			
	延床面積	275			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成31年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	6,200	7,302	5,520	2,462	3,005
	貸室利用者数(人)	1,782	2,095	1,552	598	437
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円)	6,344	6,312	7,052	6,534	6,359
に指定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	R元年度	R2年度			R元年度	R2年度		
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	8,656	8,180	▲ 476	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	83	688	605	都支出金	3,634	3,664	30
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	3	4	1	使用料及び手数料	34	16	▲ 18
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,668	3,680	12
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,074	▲ 5,192	▲ 118
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	8,742	8,872	130	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,074	▲ 5,192	▲ 118
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,074	▲ 5,192	▲ 118	
貸借対照表	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	R元年度	R2年度			R元年度	R2年度		
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	0	0	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0	
資産の部合計	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	28,277	31,073	28,441	32,217	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	75	74	90.0	73.6	
	経費に占める収入の割合(%)	41	37	47	41.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	976	911	1,107	2,899	
	開館1日当たりコスト(円)	21,691	23,836	24,283	29,089	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 67	67	68	81	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成16年	366,751			
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成16年9月21日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日		職員数	0	17
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		778 m ²		
	延床面積		1,189.16 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		41,428	42,139	34,278	17,980	24,533
貸室利用者数(人)		19,758	21,276	20,643	10,467	12,356	
開館日数(日)		357	357	358	303	357	
利用者評価(%) ※		60	39	38	45	-	
指定管理料(千円)		48,830	47,893	49,702	50,358	60,810	
指定管理者の支出合計(千円)		44,447	42,799	46,595	50,754	51,957	
指定管理者の人件費(千円)		27,307	26,053	28,828	32,411	31,130	
に指定 用係る 等管理 費理	運営費	2,502	2,626	2,504	2,781	3,350	
	管理費	12,974	13,185	13,114	13,266	16,350	
	人件費	27,307	26,053	28,828	32,411	31,130	
	修繕費	1,664	935	2,149	2,296	1,127	

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		51,137	50,968	▲ 169	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	101	261	160
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	89	89	使用料及び手数料	676	577	▲ 99
減価償却費		12,486	12,989	503	その他	405	32	▲ 373
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	1,182	870	▲ 312
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 62,441	▲ 63,176	▲ 735
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 765	▲ 637	128
行政費用合計(b)		63,623	64,046	423	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 63,206	▲ 63,813	▲ 607
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 63,206	▲ 63,813	▲ 607
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債	8,657	8,787	130
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	8,657	8,787	130
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	333,241	320,252	▲ 12,989	その他の流動負債	0	0	0
	土地	121,506	121,506	0	固定負債	35,951	27,164	▲ 8,787
	建物	376,028	376,028	0	特別区債	35,951	27,164	▲ 8,787
	建物減価償却累計額	▲ 164,293	▲ 177,282	▲ 12,989	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	6,053	6,053	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,053	▲ 6,053	0	負債の部合計	44,608	35,951	▲ 8,657
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	288,633	284,301	▲ 4,332
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	288,633	284,301	▲ 4,332	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	333,241	320,252	▲ 12,989	
資産の部合計	333,241	320,252	▲ 12,989					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	41	44	45	48.0	
	1㎡当たりコスト(円)	57,963	54,031	53,502	53,858	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	61	61	62	63.9	
	経費に占める収入の割合(%)	1	2	2	1.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,127	1,013	1,158	2,251	
	開館1日当たりコスト(円)	193,073	179,978	177,718	211,373	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 60	60	60	64	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	0	10	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目アパート敷地内			
	延床面積	1,176.87 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		42,595	38,122	33,554	8,951
貸室利用者数(人)		17,578	15,608	14,705	6,383	8,885
開館日数(日)		355	353	354	298	353
利用者評価(%) ※		47	49	47	49	-
指定管理料(千円)		51,393	52,366	53,957	49,406	53,441
指定管理者の支出合計(千円)		50,580	52,672	55,135	48,862	53,405
指定管理者の人件費(千円)		37,737	37,166	38,506	35,017	37,900
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,943	2,818	2,412	1,448	2,000
	管理費	8,809	11,602	12,163	11,289	12,389
	人件費	37,737	37,166	38,506	35,017	37,900
	修繕費	1,091	1,086	2,054	1,108	1,116

備考
 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	57,111	55,226	▲ 1,885		国庫支出金	0	0		
	維持補修費	0	83	83		都支出金	88	249		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	0	29	29		使用料及び手数料	808	462		
	減価償却費	0	0	0		その他	129	39		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,025	750		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 56,086	▲ 54,588		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0		
	行政費用合計(b)	57,111	55,338	▲ 1,773		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 56,086	▲ 54,588		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 56,086	▲ 54,588		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	257,869	257,869	0		固定負債	0	0
			建物減価償却累計額	▲ 257,869	▲ 257,869	0		特別区債	0	0
			工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	0	0		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	0	0		
	資産の部合計	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	0	0		

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	47,874	47,417	48,528	47,021	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	75	71	70	71.7	
	経費に占める収入の割合(%)	2	4	2	1.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	936	1,039	1,183	3,609	
	開館1日当たりコスト(円)	158,710	158,085	161,331	185,698	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 53	52	53	53	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-18		
施設名	タヤけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 662,408			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	0	20	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階建のうち3・4階部分		
面積	敷地面積	タヤけこやけ保育園敷地内 m ²			
	延床面積	1,570.00 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
		事業参加者数(人)	53,878	53,211	44,250	15,544
貸室利用者数(人)	55,612	53,007	39,404	20,751	26,088	
開館日数(日)	356	357	357	302	357	
利用者評価(%) ※	47	50	43	58	-	
指定管理料(千円)	47,639	54,410	54,940	55,458	59,638	
指定管理者の支出合計(千円)	46,563	51,132	50,542	49,852	56,576	
指定管理者の人件費(千円)	34,675	38,258	38,268	37,813	39,179	
に指定 用等 管理 費	運営費	3,609	3,712	2,788	1,601	4,287
	管理費	7,876	8,440	8,518	8,209	11,231
	人件費	34,675	38,258	38,268	37,813	39,179
	修繕費	403	722	968	2,229	1,879

備考
 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		59,468	61,095	1,627	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	8,962	8,962	都支出金	88	278	190
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	29	29	使用料及び手数料	1,286	802	▲ 484
減価償却費		16,122	16,122	0	その他	3,130	3,304	174
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	4,504	4,384	▲ 120
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 71,086	▲ 81,824	▲ 10,738
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,550	▲ 3,280	270
行政費用合計(b)		75,590	86,208	10,618	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 74,636	▲ 85,104	▲ 10,468
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 74,636	▲ 85,104	▲ 10,468	
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	29,489	29,762	273
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	29,489	29,762	273
	有形固定資産	484,247	468,126	▲ 16,121	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	292,044	262,282	▲ 29,762
	建物	597,099	597,099	0	特別区債	292,044	262,282	▲ 29,762
	建物減価償却累計額	▲ 112,852	▲ 128,973	▲ 16,121	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	321,533	292,044	▲ 29,489
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	162,714	176,082	13,368
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	162,714	176,082	13,368	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	484,247	468,126	▲ 16,121	
資産の部合計	484,247	468,126	▲ 16,121					

備考
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	14	16	19	21.6	
	1㎡当たりコスト(円)	39,612	45,276	45,404	51,782	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	75	75	76	75.9	
	経費に占める収入の割合(%)	3	3	6.0	5.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	602	710	904	2,375	
	開館1日当たりコスト(円)	184,725	211,143	211,737	285,457	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 53	54	54	57	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-19		
施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和38年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和38年12月18日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和39年1月13日	職員数	7	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	624 m ²			
	延床面積	756.00 m ²			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から まで
事業内容	貸室事業				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	貸室利用者数(人)		64,480	64,765	60,256	16,701
開館日数(日)		357	357	358	303	357
に指定 等管理 費理						

備考 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	14,249	17,039	2,790	行政収入	0	0
	物件費	6,734	2,847	▲ 3,887	地方税等	0	0	0
	維持補修費	5,346	0	▲ 5,346	国庫支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	都支出金	0	0	0
	補助費等	3	125	122	分担金及び負担金	0	0	0
	減価償却費	826	826	0	使用料及び手数料	572	730	158
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	その他	350	20	▲ 330
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,615	6,013	4,398	行政収入合計(a)	922	750	▲ 172
	その他行政費用	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 27,851	▲ 26,100	1,751
	行政費用合計(b)	28,773	26,850	▲ 1,923	金融収支差額(d)	0	0	0
	特別費用(g)	0	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 27,851	▲ 26,100	1,751
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
					当期収支差額(e)+(h)	▲ 27,851	▲ 26,100	1,751
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	692	867
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	53,170	52,343	▲ 827	賞与引当金	692	867	175
	土地	32,096	32,096	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	50,614	50,614	0	固定負債	4,967	10,029	5,062
	建物減価償却累計額	▲ 29,733	▲ 30,542	▲ 809	特別区債	0	0	0
	工作物等	264	264	0	退職給与引当金	4,967	10,029	5,062
	工作物等減価償却累計額	▲ 71	▲ 88	▲ 17	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	5,659	10,896	5,237
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	47,511	41,447	▲ 6,064
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	47,511	41,447	▲ 6,064
	資産の部合計	53,170	52,343	▲ 827	負債及び正味財産の部合計	53,170	52,343	▲ 827

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	55	57.0	59	60.2	
	1㎡当たりコスト(円)	37,377	29,899	38,060	35,516	
	人にかかるコストの割合(%)	57	65	55	85.9	
	経費に占める収入の割合(%)	9	10	3	2.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	438	349	478	1,608	
	開館1日当たりコスト(円)	79,151	63,317	80,372	88,614	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が減少したため、人にかかるコストの割合が相対的に上昇した。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 52	53	55	45	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和50年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				397 m ²
	延床面積				302 m ²
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	令和3年4月1日	から	
				令和4年3月31日	まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度（見込み）
	事業参加者数(人)	11,684	13,389	11,936	4,585	6,342
	貸室利用者数(人)	3,741	2,724	3,019	1,386	3,284
	開館日数(日)	359	359	360	305	359
	委託料人件費(千円)	5,377	5,377	5,482	5,553	6,541
に指定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,792	6,952	▲ 840	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,124	237	▲ 887	都支出金	3,323	3,362	39	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	8	24	16	使用料及び手数料	131	72	▲ 59	
	減価償却費	0	57	57	その他	88	26	▲ 62	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,542	3,460	▲ 82	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 19,670	▲ 3,810	15,860	
	その他行政費用	14,288	0	▲ 14,288	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	23,212	7,270	▲ 15,942	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 19,670	▲ 3,810	15,860	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 19,670	▲ 3,810	15,860	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	80,839	80,782	▲ 57	賞与引当金	0	0	0	
		土地	78,000	78,000	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	55,345	55,345	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	2,839	2,839	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	▲ 57	▲ 57	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	80,839	80,782	▲ 57		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	80,839	80,782	▲ 57		
資産の部合計	80,839	80,782	▲ 57	負債及び正味財産の部合計	80,839	80,782	▲ 57		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。								

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	95	95.2	
	1㎡当たりコスト(円)	34,245	28,984	74,814	24,098	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	52.0	62	24	76.4	
	経費に占める収入の割合(%)	45	39	16	47.6	
	利用者1人当たりコスト(円)	670	543	1,509	1,218	
	開館1日当たりコスト(円)	28,777	24,357	62,694	23,836	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 48	48	52	69	—
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年 407,967			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	0	10
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積			776.20	m ²
	延床面積			1,261.63	m ²
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和2年4月1日 令和7年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 児童育成事業 高齢者レクリエーション事業 中高生・成人向け、世代間交流事業 貸室事業 など 				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度(見込み)
	事業参加者数(人)		34,857	39,449	34,927	14,534
貸室利用者数(人)		25,740	31,125	27,646	14,557	17,228
開館日数(日)		354	355	356	300	354
利用者評価(%) ※		43	52	48	42	-
指定管理料(千円)		51,131	52,607	53,060	50,756	58,647
指定管理者の支出合計(千円)		49,981	52,011	53,278	48,090	57,347
指定管理者の人件費(千円)		37,845	37,060	38,503	34,381	39,170
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,015	2,613	2,123	1,209	2,294
	管理費	8,327	11,368	11,710	11,399	13,631
	人件費	37,845	37,060	38,503	34,381	39,170
	修繕費	794	970	942	1,101	2,252

備考 ○令和3年度欄の金額は協定額である。
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		54,928	58,255	3,327	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	0	0	都支出金	101	270	169
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	58	58	使用料及び手数料	1,256	800	▲ 456
減価償却費		14,621	14,621	0	その他	231	336	105
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	1,588	1,406	▲ 182
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,961	▲ 71,528	▲ 3,567
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 923	▲ 812	111
行政費用合計(b)		69,549	72,934	3,385	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,884	▲ 72,340	▲ 3,456
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,884	▲ 72,340	▲ 3,456	
貸借対照表	勘定科目	R元年度	R2年度	差額	勘定科目	R元年度	R2年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	5,961	6,075	114
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	386,073	371,452	▲ 14,621	その他の流動負債	0	0	0
	土地	125,375	125,375	0	固定負債	38,235	32,160	▲ 6,075
	建物	415,484	415,484	0	特別区債	38,235	32,160	▲ 6,075
	建物減価償却累計額	▲ 157,190	▲ 170,989	▲ 13,799	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	12,265	12,265	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 9,861	▲ 10,683	▲ 822	負債の部合計	44,196	38,235	▲ 5,961
無形固定資産	0	0	0	正味財産	341,877	333,217	▲ 8,660	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	341,877	333,217	▲ 8,660	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	386,073	371,452	▲ 14,621	
資産の部合計	386,073	371,452	▲ 14,621					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	32	36	39	42.5	
	1㎡当たりコスト(円)	56,195	53,891	55,126	57,809	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	76	71	72	71.5	
	経費に占める収入の割合(%)	5	4	2	1.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,170	963	1,111	2,507	
	開館1日当たりコスト(円)	199,149	191,524	195,362	243,113	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 63	61	52	53	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他() <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和3年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-22		
施設名	グリーンパール那須				
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和57年		1	
	増改築①	平成14年			
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和57年12月20日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和37年8月1日	職員数	0	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階・地下1階		
面積	敷地面積	16,260.77 m ²			
	延床面積	4,030.13 m ²			
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。				
関連部署	生涯学習課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	30台	バリアフリー	○ エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	0台	対応状況	○ 点字ブロック	○ スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	その他	日本ビューホテル事業株式会社 (無償貸付)	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持 等					
対象者	区内在住・在勤者とその家族 (三親等以内)					
運営時間等	運営時間	チェックイン14時より、チェックアウト10時まで				
	休日	年中無休 (休館日を除く)				
施設基本データ等		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 (見込み)
	利用総人数 (人)	16,074	17,141	15,209	11,219	-
	区民利用人数 (人)	6,160	6,623	6,675	3,103	-
	客室稼働率 (%)	85	83	75	71	-
	区民優先室利用率 (%)	53	47	48	29	-
に指定 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月26日から6月30日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	勘定科目			R元年度	R2年度	差額	
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動資産	固定資産	流動負債				固定負債
行政コスト計算書	給与関係費		0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0		
	物件費	7,173	106	▲ 7,067		国庫支出金	0	0	0	0	0		
	維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0	0	0		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	0	0		
	補助費等	39,148	25,920	▲ 13,228		使用料及び手数料	114	114	0	0	0		
	減価償却費	39,635	7,816	▲ 31,819		その他	0	0	0	0	0		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計 (a)	114	114	0	0	0		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 85,842	▲ 33,728	52,114	52,114	52,114		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額 (d)	0	0	0	0	0		
	行政費用合計 (b)	85,956	33,842	▲ 52,114		通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 85,842	▲ 33,728	52,114	52,114	52,114		
	特別費用 (g)	0	0	0		特別収入 (f)	0	0	0	0	0		
	特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額 (e)+(h)	▲ 85,842	▲ 33,728	52,114	52,114	52,114		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	157,299	149,483	▲ 7,816		賞与引当金	0	0	0	0	0	
			土地	24,876	24,876	0		その他の流動負債	0	0	0	0	0
			建物	1,360,874	1,360,874	0		固定負債	0	0	0	0	0
			建物減価償却累計額	▲ 1,230,345	▲ 1,238,003	▲ 7,658		特別区債	0	0	0	0	0
			工作物等	77,888	77,888	0		退職給与引当金	0	0	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 75,993	▲ 76,152	▲ 159		その他の固定負債	0	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	159,899	152,083	▲ 7,816	▲ 7,816	▲ 7,816		
	その他の固定資産	2,600	2,600	0		正味財産の部合計	159,899	152,083	▲ 7,816	▲ 7,816	▲ 7,816		
	資産の部合計	159,899	152,083	▲ 7,816		負債及び正味財産の部合計	159,899	152,083	▲ 7,816	▲ 7,816	▲ 7,816		

備考 区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。

指標		H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	85	88	91	91.3	
	1㎡当たりコスト(円)	18,331	21,391	21,328	8,397	
	受益者負担比率(%)	0	0	0	0.3	
	経費に占める収入の割合(%)	1	1	0	0.3	
	開館1日当たりコスト(円)	225,238	241,485	240,773	94,796	
	利用者1人当たりコスト(円)	4,596	5,029	5,652	3,016	
備考	利用者1人当たりのコストは、通常は概ね4,000円から5,000円で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度(見込み)
	客室稼働率(%)	目標値 100	100	100	100	100
		実績値 85	83	75	71	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他() ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○客室の稼働率が80%を超える年もあり利用者からの評価が極めて高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も検討していく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						